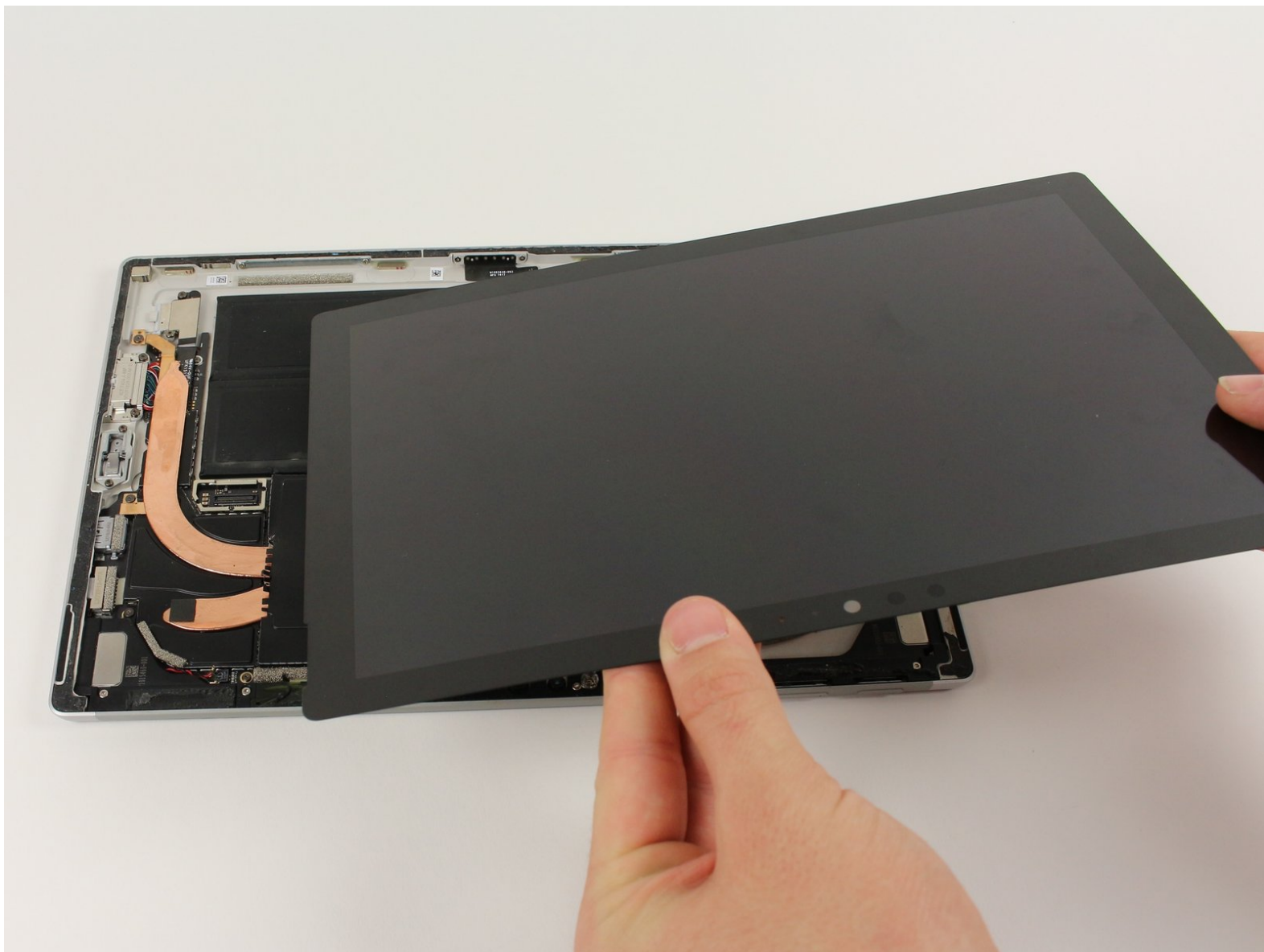




Microsoft Surface Pro 5 スクリーンの交換

Microsoft Surface Pro 5のタッチスクリーンとディスプレイを取り外すための修理ガイドです。

作成者: Caleb Granch



はじめに

Microsoft Surface Pro 5のタッチスクリーンとディスプレイを取り外すための修理ガイドです。
Microsoft Surface Pro(2017)とも呼ばれています。



ツール:

- [iOpener](#) (1)
- [iFixit開口用ピック\(6枚セット\)](#) (1)
- [iFixit開口ツール](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)
- [ハンドル付き吸盤](#) (1)
- [ヒートガン](#) (1)
- [Tesa 61395テープ](#) (1)
- [マイクロファイバー製クリーニングクロス](#) (1)
- [Isopropyl Alcohol](#) (1)



部品:

- [Surface Pro 5/6 Screen](#) (1)
- [Surface Pro 5/6 Adhesive Strips](#) (1)

手順 1 — スクリーン



⚠ 作業を始める前にSurface Proのバッテリーを25%未満に放電してください。充電されたりリチウムイオンバッテリーは、修理中不意に衝撃を受けると燃えたり、爆発したりする可能性があります。

i ディスプレイはデバイスのフレームに接着剤で頑丈に固定されています。

- ディスプレイを外すには、熱で温めて接着剤を柔らかくします。ヒートパッド、ヒートガン、iOpenerを使用することもできます。急を要する時は、ヘアドライヤーでも対応できます。

⚠ ヒートガンを使用する際は、オーバーヒートしないようにご注意ください。バッテリーやディスプレイに永続的なダメージを与えてしまうことがあります。

- ディスプレイの周辺が、熱くなって触れない程度まで温まるように、均等に少しずつ熱を加えます。数分間、同じ温度を保てるようにしてください。

手順 2



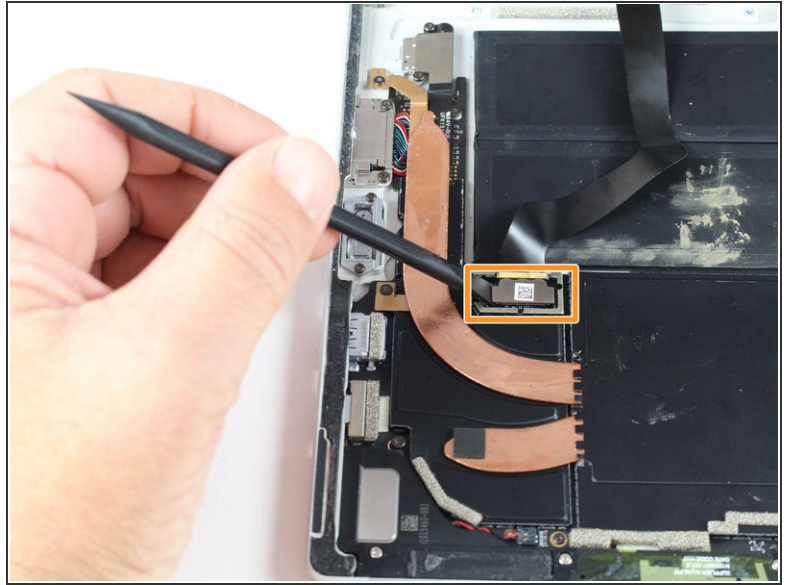
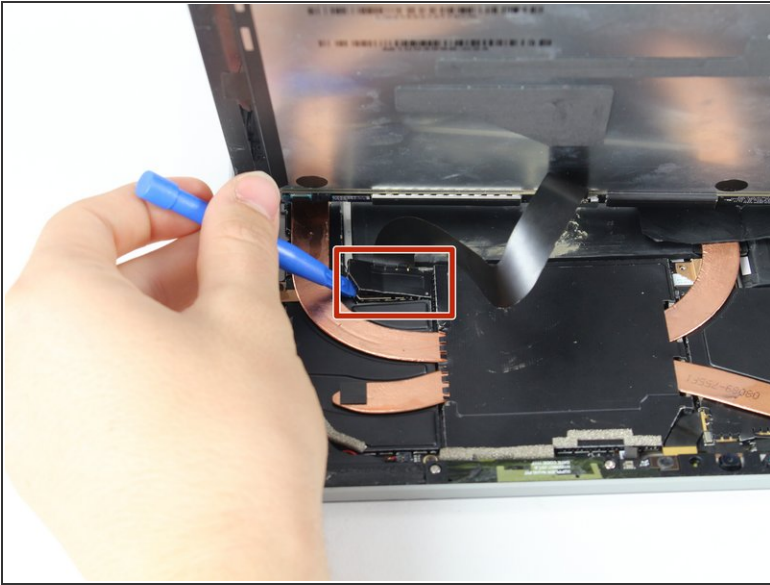
- 吸盤またはiSlackをガラスに吸着させ、ガラスと金属フレームとの間にわずかな隙間を作ります。
 - ① ディスプレイの亀裂がひどいと、吸盤が吸着しないことがあります。あらかじめディスプレイに梱包用テープを貼り付けておくと上手く行きやすいようです。または、吸盤をディスプレイに固く接着することも可能です。
 - 開口ピックを隙間に差し込みます。
 - 開口ピックをディスプレイの端と底部に沿ってスライドさせて、接着剤を剥がします。必要に応じてさらに加熱します。
- ⚠ ガラスは薄く、無理に力かけると簡単に亀裂が入ってしまうため、慎重に作業を行ってください。**
- 上端は最後に分離します。 両側にアンテナがあるため、これらを損傷しないように注意してください。必要な場合は、無水エタノールを少量使用して、接着剤をほぐすことも可能です。

手順 3



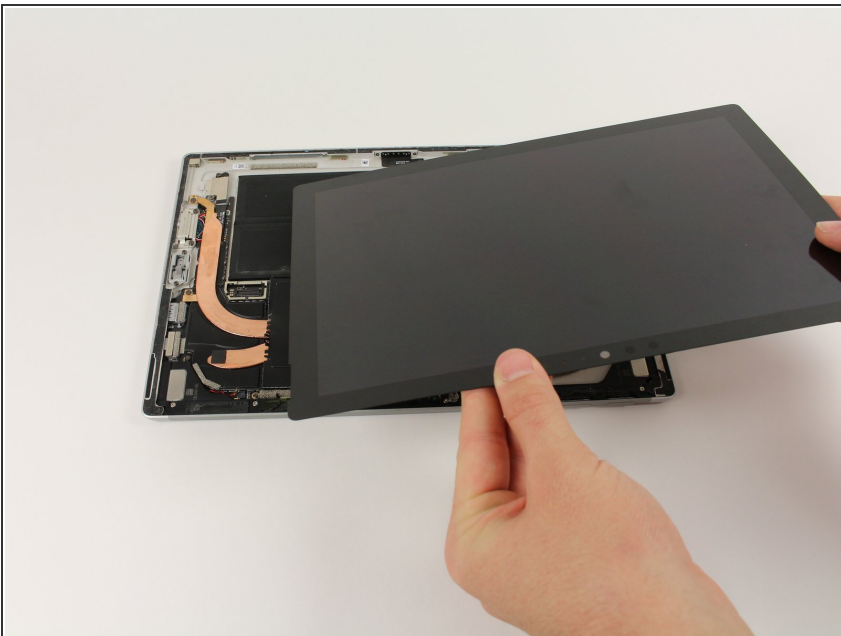
- プラスチックの開口ツールを使って、小さなリボンケーブルポートを覆っているメタルシールドをこじ開けます。
- 小さなリボンケーブルをナイロン製スパッジャーでこじ開けて、接続を外します。

手順 4



- プラスチック開口ツールを使って、大型のリボンケーブルポートを覆っているメタルシールドをこじ開けて、取り出します。
- 大型のリボンケーブルをナイロン製スパジャヤーでこじ開けて、接続を外します。

手順 5



- デバイスの残りからスクリーンを取り出します。
- ☑ スクリーンを固定している接着剤を交換するには、デバイスとディスプレイの背面の両方から古い接着剤を慎重に取り除きます。イソプロピルアルコールと糸くずの出ない布で表面を清掃して準備し、一方向に(前後ではなく)拭きます。2 mm [Tesa 61395](#)などの強力な両面テープを貼ります。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。